

リストラ・退職強要をはね返す10カ条 がんばれば必ずはね返せます！

「あなたにやって頂く仕事がない」「職場がなくなる」「早期退職を考えてみては」「社外を紹介してもらえます」…仙台 TEC でも退職勧奨面談が繰り返されています。早期退職に応じる意思はないと伝えても、何度も何度も呼び出しが繰り返される。しつこい退職勧奨は退職強要、違法な権利侵害です。気が重くなったとき、会社の攻撃に負けそうになったとき、この10カ条で対抗しましょう。上司の言動は必ずメモをとりましょう。

第1章 「辞めません」 とはっきり言う

退職勧奨におよぶ一切の言動に対しては、「辞めません」とはねつけましょう。



第2章 やっぱり「辞めません」

辞めない理由を言うと逆につけ込まれます。「辞めません」が最強です。「早期退職に応じて欲しい」というのは会社の一方的な都合にすぎません。労働者が退職しない理由を言う義務はありません。

第3章 退職強要には、きっぱり抗議を

「辞めません」と言っているのに繰り返し呼び出すのは退職強要、違法な権利侵害です。電機大手の退職強要に対して、厚労相は「企業に出向いて事実関係を確認し、必要な指導をする」と答弁し（参議院決算委員会 2012年8月27日）、啓発指導が強化されています。会社もソニー労働組合に「退職強要はしない」と約束しています。「このやり方は退職強要です」ときっぱり抗議しましょう。



第4章 人権蹂躪には厳重に抗議を

別室に閉じ込めたり、仕事を上げたりすることは、人権蹂躪です。厳重に抗議してやめさせましょう。

その事実（誰が、いつ、何を、どのようにしたか）を必ずメモにしておきましょう。



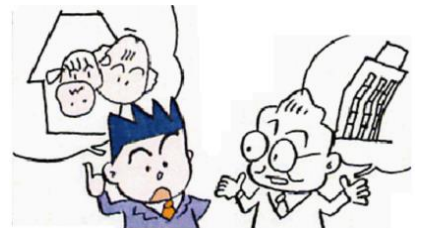
第5章 出向・配転・転籍も断りましょう

辞めないと、出向・配転がやられるというなら、それは「その時考えます」

と答え、「辞めません」を貫きましょう。辞めないと損をされると言われたら、「働いていれば給料が入り、退職金も増えます。辞めたら退職金を食いつぶすだけです」と答えましょう。

第6章 会社より自分の生活が大変

「会社は大変だ」「理解してくれ」と言われたら、「私の生活が大変です。会社は辞めた後も面倒見てくれますか。ソニー復活のためにも私にがんばらせてください」と言きましょう。



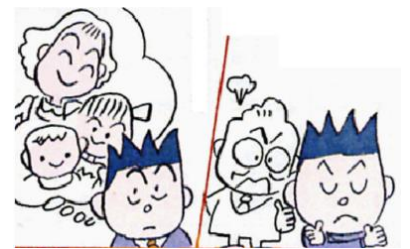
第7章 おだてにのらず謙虚に拒否を

「関連会社で実力を発揮してほしい」「社外に転進して活躍してみろ」と言われたら、「あなたがどうぞ」と言しましょう。

そんなに簡単に仕事が見つかる時代ではありません。被災地ではなおのことです。

第8章 家族は首切りに反対です

「短気は損気」、頭にきたら負けです。家族と子どもを思い浮かべて踏みとどまりましょう。家族は首切りに反対です。ねばり強く拒否しましょう。



第9章 最後は黙秘で がんばりましょう

会社の説得に詰まったら「とにかく辞めません」と言い続けて後は黙っていきましょう。

第10章 ソニー労組仙台支部に相談を

困ったときは、一人で悩んでいても、解決方法は見つかりません。お気軽にソニー労働組合仙台支部にご相談ください。

必ず道は開けます。

